

市第 36 号議案 平成 28 年度横浜市一般会計補正予算(第 1 号)(関係部分)

平成 28 年度 5 月補正予算案の概要

5 月補正では、新市庁舎整備予定地に残存する地中埋設物の解体撤去や、株式会社横浜国際平和会議場からの本市貸付金の繰上返済の対応など、必要な歳入歳出補正を実施します。

【歳入歳出予算補正】

一般会計 4 事業 2, 2 4 3 百万円

※網掛け部分が当局所管

1. 一般会計の歳入補正

(1) 市税(28 年度当初予算で留保した市税 20 億円の一部を活用) 22 百万円【当局所管】
 予算議案 2 ページ 予算説明書 5 ページ

(参考) 平成 28 年度 市税予算額

(単位: 百万円)

税 目	当初予算額 a	5 月補正後予算額 b	(差引) 5 月補正活用額 b - a
市 税 合 計	(715, 921) 713, 921	(715, 921) 713, 943	(-) 22
市 民 税	350, 634	350, 634	-
個人市民税	294, 344	294, 344	-
法人市民税	56, 290	56, 290	-
固 定 資 産 税	(265, 995) 263, 995	(265, 995) 264, 017	(-) 22
軽 自 動 車 税	2, 446	2, 446	-
市 た ば こ 税	22, 147	22, 147	-
事 業 所 税	17, 721	17, 721	-
都 市 計 画 税	56, 892	56, 892	-
そ の 他	86	86	-

※市税合計と固定資産税の上段()は、補正財源として留保した額を含んだ実収見込額
 (当初予算額における留保額は 2, 000 百万円、5 月補正後の留保額は 1, 978 百万円)

- (2) 分担金及び負担金 198 百万円
(新市庁舎整備事業に伴い独立行政法人都市再生機構からの負担金を収入見込額にあわせ補正)
- (3) 寄附金 23 百万円
(救急救命活動事業寄附金を収入見込額にあわせ補正)
- (4) 諸収入 2,000 百万円
(株式会社横浜国際平和会議場貸付金元利収入を収入見込額にあわせ補正)

2. 一般会計の歳出補正

- (1) 新市庁舎整備事業 198 百万円〔その他〕

新市庁舎整備予定地に残存する地中埋設物（既存建物の杭等）について、新市庁舎の杭との干渉状況が判明し、解体撤去する工事量が増加したため、増額補正を行います。

◆新市庁舎整備事業の概要

①事業費（移転費、退去修繕費等の未確定費用を除く）

- ・設計・建設費 709 億円
- ・地中埋設物の解体撤去工事 1.92 億円（28 年度当初予算）

②スケジュール

- ・28 年 2 月：市庁舎移転新築工事請負契約の締結
- ・32 年 1 月：しゅん工
- ・32 年 6 月：供用開始

◆今回の補正内容

市庁舎移転新築工事の設計作業の進捗により具体化した新築杭と干渉する地中埋設物（既存建物の杭等）の撤去費用 198 百万円（独立行政法人都市再生機構（UR）負担金）

- ※1 当初予算額 192 百万円：杭の干渉の詳細が不明であったため、設計に関わらず撤去が必要な地中埋設物の解体撤去費用を計上（UR 負担金）
- ※2 地中埋設物（既存建物の杭等）の撤去は 29 年度以降も実施する予定（事業費が明確になり次第、別途契約します。）

（経緯）

- ・28 年 2 月 市庁舎移転新築工事請負契約の締結
市庁舎移転新築工事請負業者が、既存杭の解体撤去工事の設計を開始
- ・28 年 4 月 地中埋設物（既存建物の杭等）と新築杭との干渉状況が判明

(2) 株式会社横浜国際平和会議場貸付金の繰上返済への対応

2,000 百万円〔その他〕

株式会社横浜国際平和会議場の経営改善に向けた取組の一つとして、本市からの借入の一部が、金利の低い金融機関からの借入に変更されます。

これに伴い、本市貸付金の一部が繰上返済されるため、減債基金に積立てます。

◆本市貸付金の概要

〔貸付期間〕平成 21 年度～46 年度

〔金額〕160 億円（当初貸付額）

〔利率〕1.5%

◆金融機関からの借入の概要

〔借入期間〕平成 28 年度～37 年度

〔金額〕20 億円

〔利率〕実質 0.731%

〔利子負担軽減効果〕約 80 百万円（10 年間分）

◆今回の補正内容

繰上返済された貸付金の減債基金積立 2,000 百万円

(3) 戸塚駅周辺関連施設管理事業

22 百万円〔一般財源〕

戸塚中央区画整理事務所について、資産の有効活用の観点から、早期売却に向けた解体工事を実施します。

◆土地・建物の概要

- ・所在地：戸塚区矢部町 135 番 90、91、92
- ・敷地面積/建築面積：324.35 m²/174.44 m²
- ・戸塚駅前地区中央土地区画整理事業（27 年度未完了）により整備した事務所
- ・公募時期 29 年度中
- ・土地売却見込額 84 百万円（資産活用推進基金保有土地）

◆今回の補正内容

事務所建物解体設計・工事費、解体までの機械警備費等 22 百万円

(4) 消防車両購入費

23 百万円〔その他〕

港北区在住の市民からの寄附金を活用し、高規格救急車 1 台 と、併せて必要な 高度救命資
器材一式を購入 します。

◆寄附の概要

- ・寄附者 港北区在住の一般市民
- ・寄附金額 23 百万円
- ・寄附者の意向 救急車両の購入に役立ててほしい

◆今回の補正内容

高規格救急車及び高度救命資器材一式の購入（新羽消防出張所に配備） 23 百万円

◆参考資料：歳入歳出補正総括表

一般会計

(単位：百万円)

局名	事業名	補正額	国費	県費	その他	市債	一般財源
総務	新市庁舎整備事業	198	0	0	198	0	0
文観	株式会社横浜国際平和会議場貸付金の繰上返済への対応 (減債基金積立金)	2,000	0	0	2,000	0	0
都整	戸塚駅周辺関連施設管理事業	22	0	0	0	0	22
消防	消防車両購入費	23	0	0	23	0	0
一般会計 合計		2,243	0	0	2,221	0	22